

高・大・一般 漢字仮名交じり書

新(10)級から五段までは作品用紙として画仙紙ハツ切り(68cm×17.5cm)又は、画仙紙半切(136cm×35cm)のみの出品です。六段から八段までは作品用紙として従来通り画仙紙半切(136cm×35cm)のみの出品です。

井上 始源



〈釈文〉 兔の上り坂

新年はうさぎどし

健やかに前進

令和五年の豊富たっぷりと

「兔の上り坂」

うさぎは、後ろ足が長く坂を上ることが巧み

であるところから、持ち前の力を奮うことができて、ものごとが早く進むたとえ。

た。出品される方の力強い作品を楽しみにお待ちしております。

ちしています。

〈課題〉

来年は卯年です。新春に向け前向きな気持ちで書き上げてください。

〈解説〉

私は力強い書が好きで「造像記」、とくに「始平公造像記」を書き続けてきました。

筆は長鋒、墨は濃墨、印泥は美麗を使用しました。出品される方は短鋒や淡墨等など、用具についても研究しながら挑戦してください。

〈題材〉

兔(兎)の上り坂：大字で書いてください。

新年はうさぎどし 健やかに前進：中字で

令和五年の豊富たっぷりと：小字で

「造像記」の力強さが、書続ける源であり、今でも変わりません。「始平公造像記」

が源であることから雅号を「始源」としました。

注：抱負ではありません。

※朱文の変形印を押印しました。

※朱文の変形印を押印しました。



始平公造像記

高・大・一般 (毛筆・硬筆)

樋口 咲子

―年賀状を書こう―

はやくも師走になりました。withコロナとなった今年の街の光景は、人出も多く、昨年と比べると明るく活気に満ちている気がします。日本の社会情勢も国際情勢も厳しいものがありますが、書の研鑽に努める私たちは、ぶれることなく、ときめきのある日々を送りたいものだと思います。今月は、明るい年の初めのご挨拶^{あいさつ}となるように、心を込めて年賀状の書き方を練習しましょう。

年賀状の構成は一般的に、賀詞・添え書き・日付です。賀詞は、「あけましておめでとうございます」のような文章のものや、「謹賀新年」といった熟語があります。日付は、「〇〇年元旦」と書きます。「元旦」は一月一日の朝という意味です。「二月一日元旦」のような書き方は、意味が重複するため誤りとなります。来年の干支^{えと}は「癸卯（みずのとう）」です。「癸卯元旦」「令和五年元旦」「二〇二三年元旦」のように書きます。

課題(A) (毛筆)

△指定用紙▽ハガキサイズ(タテ148mm×ヨコ100mm)の白紙
△指定用具▽毛筆(小筆)

謹賀新年

旧年中は大変お世話になりました

本年もよろしくお願ひ
いたします

令和五年元旦

課題(B) (硬筆)

△指定用紙▽ハガキサイズ(タテ148mm×ヨコ100mm)の白紙
△指定用具▽硬筆用ペン、サインペン、ボールペン、万年筆、鉛筆

あけまして

おめでとうございます

皆様のご多幸とご健勝を
お祈り申し上げます

令和五年 元旦



<提出について>

※作品に貼付する出品券欄には、課題(A)は毛筆、課題(B)は硬筆の段級位を書いてください。

※提出作品は、課題(A)、(B)のどちらか一点です。

※生涯学習部での提出はできません。